

## よくある質問



### Q1 学期の途中でも申し込みはできるのですか？

A1 できます。ただし大学によっては学期途中からの申し込みができない場合がありますので、あなたの大学の窓口にお尋ねください。受入学校の準備もありますので、事前に活動を希望する学校と連絡をとっておくと、よりスムーズに活動を始めることができます。

### Q2 活動したい学校から受入プランが出されていません。活動することはできないのでしょうか？

A2 その学校が受入を希望すれば可能です。直接学校に問い合わせる方法もありますが、大学の担当者から市教委を通じて確認することもできます。まずは大学の窓口にお問い合わせください。

### Q3 活動したい学校は、必ず第2希望まで記載する必要はありますか？

A3 第2希望まで記載してください。人数が多すぎると、学生サポーター1人ひとりの活動内容が制限されるため、人数が多すぎる場合は第2希望の学校で活動してもらうことで、活動内容を充実させ、より多くを経験していただきたいと考えています。

### Q4 試験期間など活動できない時期があるのですが大丈夫でしょうか？

A3 大丈夫です。その場合は、活動ができない期間について、事前に学校に伝えておくといでしょう。学生のみなさんの本分は大学での学問ですので、無理はしないようにしてください。

### Q5 履修の関係で活動できなくなりました。どうすればよいでしょうか？

A5 やむを得ず活動予定期間中に活動を中止する場合には、速やかに受入学校および大学の窓口伝えてください。無断で活動を中止すると、学校も大学も大変困りますし、何よりも子どもたちに寂しい思いをさせてしまいます。活動を中止すること自体は当然起こりうることで、きちんと連絡をすれば大丈夫です。

### Q6 「学生サポーター」の人は、日頃はどんな格好で活動しているのですか？

A6 普段着で活動している方、ジャージなどの動きやすい服装に着替えている方などいろいろのようです。派手な服装やだらしない服装は避けてください。具体的には、学校の担当者と打ち合わせてください。

### Q7 給食を食べることはできますか？

A7 できます。1食の代金は、小学校 250 円、中学校 290 円です。具体的な手続きは、学校の担当者に確認してください。

「学生サポーター」のみなさんの活動のおかげで、子どもたちの笑顔が輝き、学校がいきいきと活気づいています。大学での勉強はもちろん、就職活動やアルバイトなど、大変お忙しい中で活動し、サポートして下さっていることに、心から敬意を表します。ありがとうございます。

本市の「学生サポーター」制度が、学生のみなさんにとって有意義なものであり続けるよう、これからも教育委員会として努力していきます。よろしくお願いたします。

【お問い合わせ先】 各大学の窓口、または、福岡市教育委員会へご連絡ください。

福岡市教育委員会 職員部 教職員第1課

〒810-8621 福岡市中央区天神1丁目8番1号

TEL: 092-711-4612

E-mail: kyoshokuin1.BES@city.fukuoka.lg.jp



# 福岡市立学校 学生サポーター 募集！

子どもが変わる

学校が変わる

あなたが変わる



学生サポーター制度は、福岡市の教育改革プログラム「21世紀の福岡市らしい教育の推進」の取組の一つとして、平成16年度にスタートしました。

福岡市と協定を結んだ大学から派遣された学生が、市立学校で授業や学校行事、教材づくり、部活動など、さまざまな教育活動のサポートを行う制度で、この派遣される学生を「学生サポーター」と呼びます。

学生サポーターとしての活動は、子どもたちの豊かな心の育成や学校の活性化へとつながっていきます。

また、学校現場でのいろいろな経験は、あなたを成長させることはもちろん、教員を目指している方だけではなく、進路を迷っている方にとっても、あらためて自分の夢・進路に気づき、確認する良い機会となります。

ぜひ勇気を出して、一步を踏み出してください。

必ず、子どもたちの笑顔とともに、新しいあなたが見つかるはずです。

福岡市教育委員会





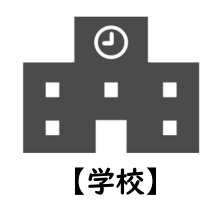
## ある学生サポーターの1日

### 1 学生サポーター制度とは

学生サポーター制度とは、「大学」から派遣された「学生」が「学校」で、教員の教育活動をサポートするボランティア制度です。  
この制度は、「学校」だけではなく、「学生」「大学」にもメリットがあります。

**【学生】**

- 社会人としての経験
- 学校現場での経験
- 資質・能力の向上



子どもたちの  
豊かな心を育む



- 【学校】**
- きめ細かな指導の充実
  - 学校の活性化

- 【大学】**
- 学びの場の提供
  - 地域連携・地域貢献の実現

### 2 主な活動内容

- 学習指導 のサポート
- 学校行事・学級活動 のサポート
- 教材作成・環境整備 のサポート
- 部活動・クラブ活動 のサポート
- 障がいがある子ども のサポート
- 外国から来た子ども のサポート
- 教室に入れない子ども のサポート

ほかに、  
子どもたちと一緒に  
○ 給食を食べる  
○ 休み時間に遊ぶ  
○ 掃除をする など

具体的な活動内容は、派遣先の学校の担当教員と話し合っ  
て決めていきます。  
初めの打ち合わせでは「あなたがどんな活動をしたいのか」を  
遠慮なく伝えてください。また「学校・子どもたちはが、どんな  
サポートを必要としているのか」をしっかり聴くことを大切にし  
てください。  
初めての人も「無理なく、できることから」活動を始めること  
ができます。



**保険**  
学生サポーターのみなさんが安心して活動できるように、福岡市教育委員会では「傷害保険」「賠償責任保険」に加入しています。  
活動中に、万が一ご自身がケガをした場合、誰かにケガを負わせた場合には、保険が適用されます。

### 3 募集から活動までの流れ（3月中旬～4月下旬）

- 【大学】募集説明会**
- 【大学】募集受付【活動したい学校を選択】**  
各学校の「受入プラン」を参考に、活動したい学校（第1希望・第2希望）を選択してください。  
※受入プランとは、学生サポーターの受入を希望する学校が受入内容や皆さんへのメッセージを記載したものです。
- 【市】活動する学校を決定・大学へ通知**  
各大学から提出された募集受付の結果を集約  
各学生が活動する学校を決定し、大学へ通知します。
- 【学校】活動内容の打ち合わせ**  
大学から活動する学校が伝えられたら、まず電話で連絡し、打ち合わせの日時を決めてください。  
安心して活動できるよう、何でも尋ねてください。

#### 活動スタート

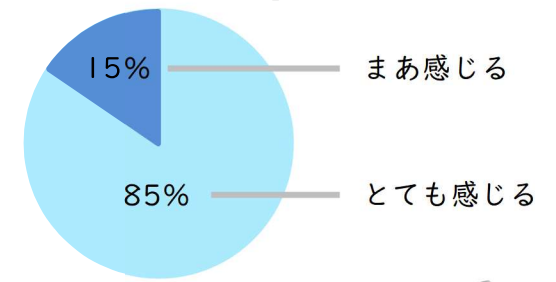
### 4 学生サポーターのみなさんの声

学生サポーターを「やってよかった」「自分のためになっている」と感じる時は？

- ・活動を通して自分の強み・弱みが確認でき、教員を目指す者としてだけでなく、人として成長できていると実感できたとき。
- ・子どもたちの理解度に応じた言葉かけや授業の進め方など、大学の授業ではできない活きた学びが経験できたとき。
- ・教師になれるか不安があったが、活動して少し自信がついた。
- ・教員を目指すモチベーションになっている。



**アンケート結果**  
「やってよかった」「自分のためになっている」と感じるか？



### Aさん (大学3年生、自宅近くの中学校で 週1日 活動)

